

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月13日	作成者名	佐藤 健治	評価者名	今井 教雄
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	06 活力と賑わいを創出できるまち	中心となる課	環境経済部・経済政策課
分野	03 地域資源	関係課	政策秘書室・政策秘書室
施策	70 地域資源を活かしたシティセールス		
施策の目的	市内に存在している観光資源をはじめとした地域資源を活用した取り組みにより、まちの賑わいを創出します。また、戸田市の魅力と個性を活かした良好な都市イメージを構築し、それを市内外に発信することで交流の場を創出するとともに、戸田市の認知度を高め、まちづくりに必要な活力を呼び込みます。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	観光振興事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値						
				H27	H28	H29	H30	H31	H32	
トビックの販売事業者数	優良推奨品・市内産品等の展示販売事業者数	事業者	40	20	17	19				
イベント時の市内事業者の店舗出店数	イベント時における市内事業者の店舗出店数(延べ数)	店舗	300	100	164	129				
その他施策の取組事項に係る成果										

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	イベントを含め、地域資源の周知や活用を図り、市内産業の振興に結びつける取組が必要。	対応策	戸田橋花火大会では市内商店会活性化に資することを目的に、平成29年度は花火大会会場内に各商店会単位で出店してもらう。また、他のイベントや観光情報館トビックを介した事業者の販売促進や、るぶの引き続きの活用を行っていく。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	花火大会、ふるさと祭り、マラソン大会等の恒例行事が市内外に広く認知され、集客数は増加傾向にあることから、更に効果的な周知を行っていく。トビックの販売事業者数については、売り場面積の減少も予定されており目標値の達成は難しい状況である。
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	本市における観光事業については、イベントが主なものとなっているため、現状を維持する。予算についてはイベント開催時の警備員の増員や全体的な人件費の高騰、また、テロ対策等も視野に入れなければならないことから増加としたい。

(評価者コメント)

戸田橋花火大会を主とした本市のイベントにおける認知度は年々上がっていると感じられる。今後は平成28年度よりシティセールスを所管した政策秘書室と連携し、定住人口及び交流人口共に増加できるよう検討して欲しい。
--

